

安全性に配慮したウェブ型高性能 Twitter クライアント

「ついでる」の開発

— ツイッターを初心者に分かりやすく、
ヘビーユーザはより楽しくなるクライアント —

1. 背景

最近全世界で Twitter が流行しており、国内においても一部のアーリーアダプターから、企業利用も始まるなど、普及期の様相を見せている。

Twitter を使う際の魅力は、最大 140 文字という短い文字列しか書き込めないのが、気軽に投稿できるということに尽きる。ホームページやブログに期待されるような、書き込む文章に一定以上の品質を求められない安心が、数多くのつぶやきを生む源泉となっている。一方、この 140 文字をリッチに表現して活用する文化もまた広がってきている。ホームページやブログのように、ユーザのページを見に行くのではなく、自分がブックマーク（Twitter ではフォローと呼ぶ）したユーザのつぶやきは、自分のページに表示される点も新しい。つまり、ライトに使いたい人はきわめてライトに、つぶやきたいときだけつぶやけばいいという、現代の生活にマッチしたコミュニケーションツールとなっている。更に、あまたあるマイクロブログの中でも API を早くから公開し、機能的にもデザインにもすぐれた Twitter のみがいっそうの拡大を図っていく可能性を持っていると考えている。

2. 目的

本提案は、Twitter の利用者が感じやすい悩みや不安を解決するための、安全性に配慮したウェブ型高機能 Twitter クライアント「ついでる」である。

ついでるは以下の 4 種類の機能を有する。

- (1) 新規ユーザの操作支援機能
- (2) 既存ユーザのための便利機能
- (3) 安全性を図る機能
- (4) 関連サービスとの連携

3. 開発の内容

図 1 に本システムの画面イメージを示す。



図 1. 画面全体のイメージ

(1) 新規ユーザの操作支援機能

- ・ メッセージ中のユーザ画像の表示

マウスオーバーでリプライした相手のアイコン画像と、最後のツイートを表示する。



図 2. メッセージ中にユーザ画像の表示

- ・ つぶやきの構造化（スレッド）表示

ツイートを RT の前で改行し、見やすく整理する。

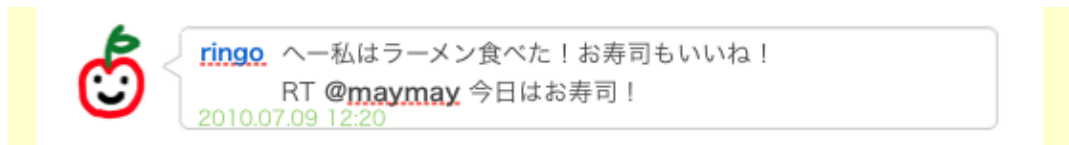


図 3. つぶやきの構造化表示

・引用 RT 機能

引用してつぶやく際に「RT+」ボタンを押すことによって、自動引用される。

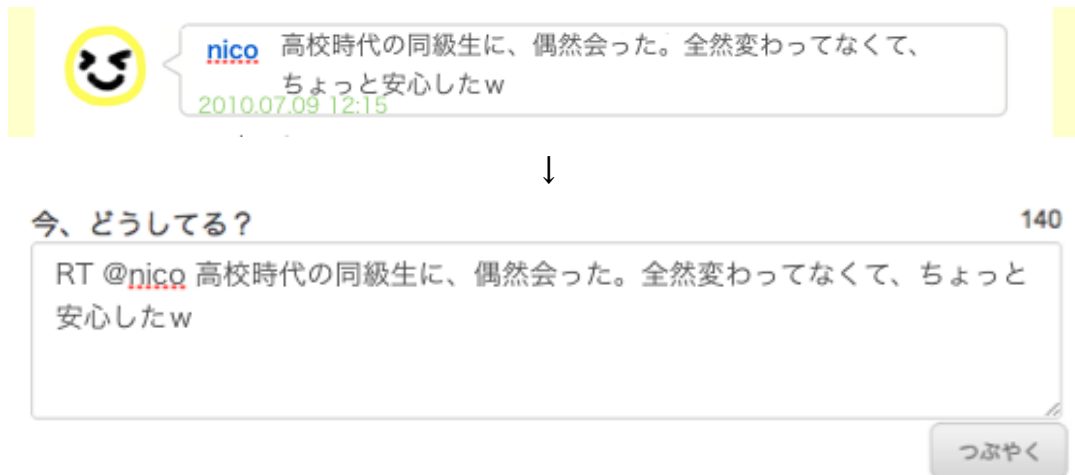


図 4. 引用 RT 機能

(2) 既存ユーザのための便利機能

- ・フォロー、被フォローユーザをアルファベットで絞り込んで検索できる。



図 5. フォロー、被フォローユーザの整理

・カレンダーと日別つぶやき数の表示

つぶやき数に応じて、カレンダーの色を変化。

{白(0)→水色(1)→黄緑(2-5)→黄色(6-10)→オレンジ(11-20)→赤(21over)}



図 6. つぶやき数に応じてカレンダーの色を変化

・ おすすめユーザの表示

自分のフォローしているユーザがフォローしていて、自分がフォローしていないユーザを 5 人表示。フォローしていない、共通の友人を見つけることができる。



図 7. おすすめユーザの表示

(3) 安全性を図る機能

・ 偽装 RT の検証機能

RT した際に改変されているところを赤く表示する。



図 8. 改変された箇所を赤く表示

(4) 関連サービスとの連携機能

・ twitpic との連携

twitpic の URL をマウスオーバーでサムネイルを表示。



図 9. twitpic のサムネイル表示

4. 従来の技術（または機能）との相違

公式ツイッターの「ここがこうなれば便利！」と思うような便利な機能を沢山盛り込んだ。偽装 RT 機能は他のクライアントには無いので、もっと精度を上げていきたい。

5. 期待される効果

初心者の方には安心を、ヘビーユーザの方はツイッターがもっと楽しくなると良い。

6. 普及（または活用）の見通し

無料ソフトとして展開予定。

まずは自身が使い、ツイッターで広めていきたい。

7. クリエータ名（所属）

大山 有美（株式会社アクション）

（参考）関連 URL ついてる <http://twitwell.jp>